

## 県民に対する「暴力団に関するアンケート」調査の実施結果について

### 1 実施概要

#### (1) 実施理由

香川県警では、暴力団の排除を目的とした条例の検討を行っています。  
 そこで、県民の方々が、暴力団に関してどのように感じているかについて調査することにしました。

#### (2) 実施年月日

平成22年8月3日から同月16日までの間

#### (3) 実施場所

香川県運転免許センター及び県内各警察署

#### (4) アンケート調査対象者

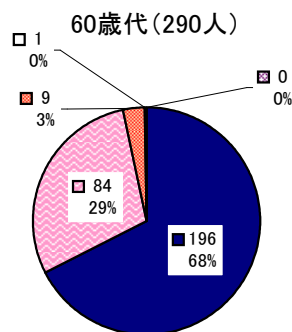
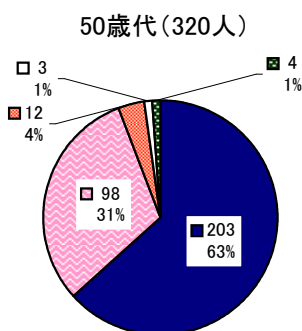
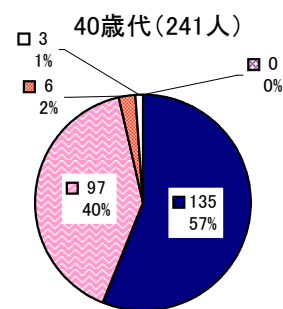
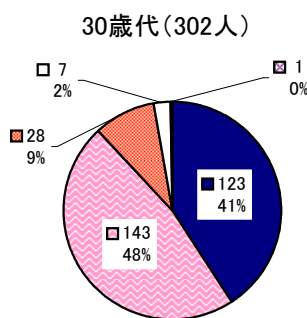
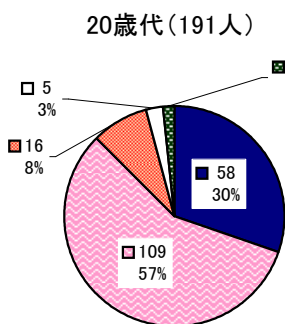
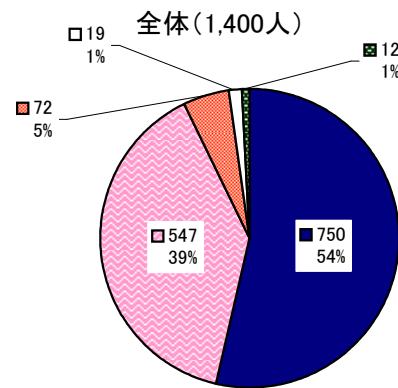
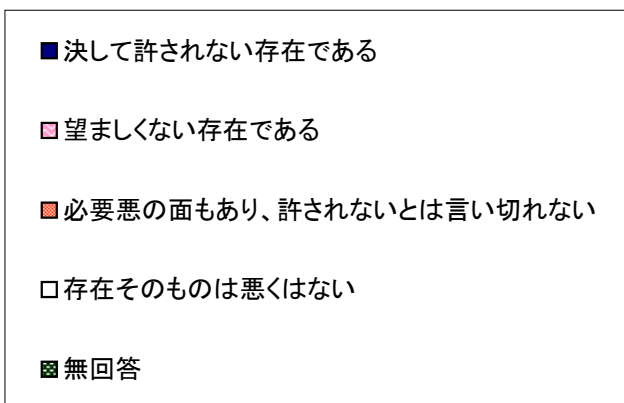
- 運転免許更新者842人が回答
- 各警察署窓口への来訪者617人が回答
- 合計1,459人回答（有効回答1,400人）

#### (5) アンケート結果

別紙のとおり

### 2 主な結果（問4～問10）

#### ○ 問4 暴力団はどのような存在であると考えますか？（ひとつだけ）

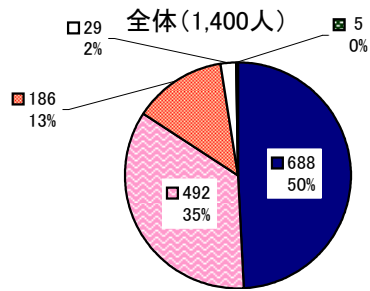
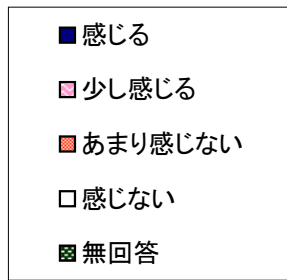


#### 特徴点

- 全体の93%の人が暴力団の存在に否定的意見
- 年代が上がるとともに、「決して許されない存在である」という意見が増加
- 20・30歳代は、必要悪として暴力団を許容する人が多い。

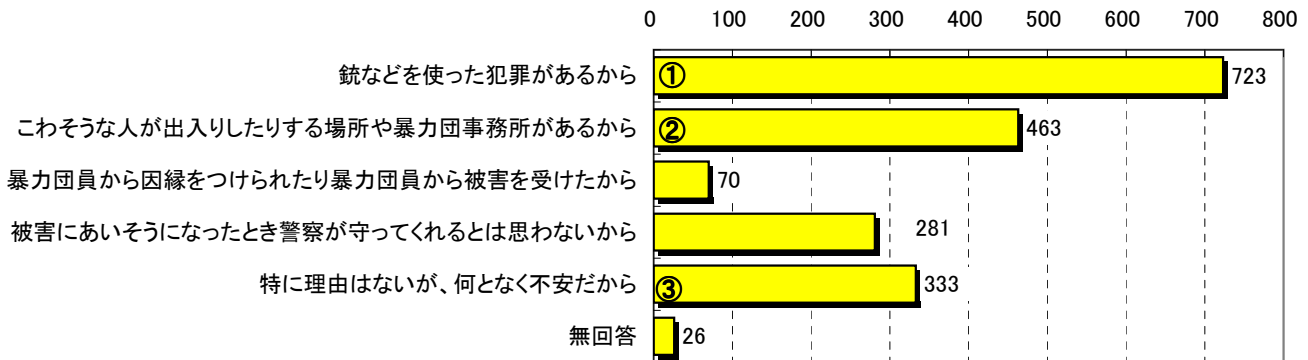
(注) 年代別のグラフは、回答数の少なかった10歳代（8人）及び70歳以上（44人）並びに年代無回答（4人）を除く。

○ 問5 あなたは暴力団の存在に不安を感じていますか？（ひとつだけ）

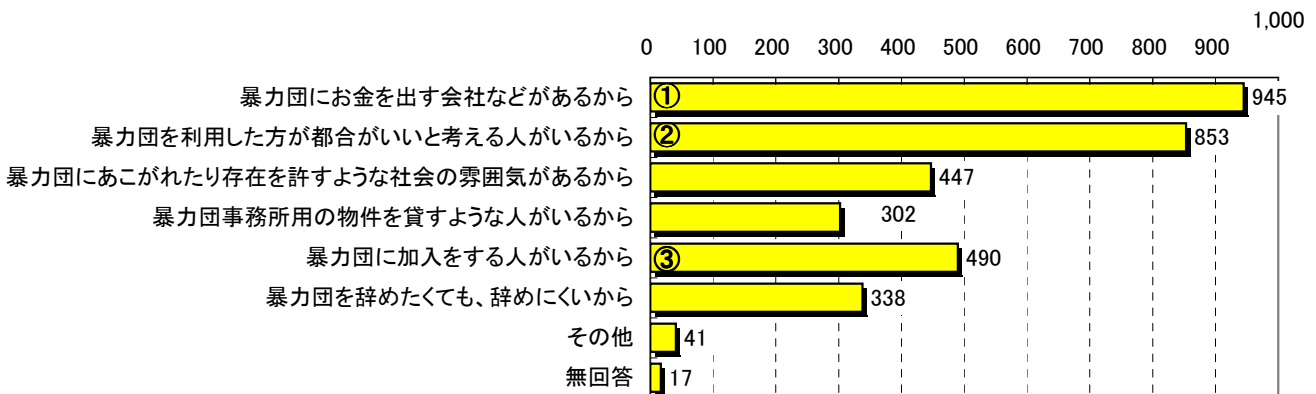


特徴点  
○全体の85%の人が暴力団の存在に不安を感じている。

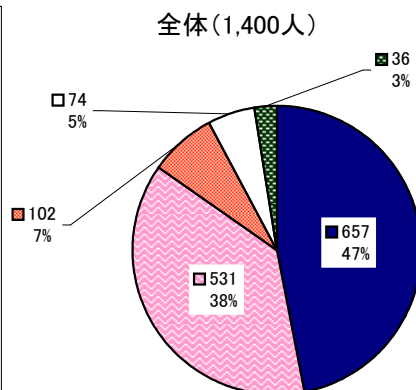
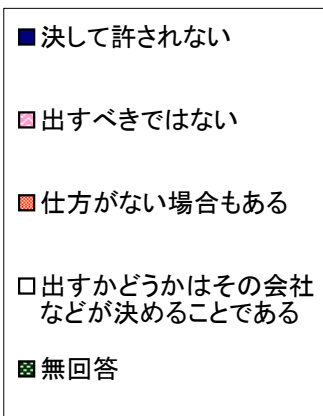
○ 問5の2 「不安を感じる」「少し感じる」と答えられた方に聞きます。その理由は何ですか？（いくつでも）



○ 問6 暴力団が社会に存在し続ける理由は何ですか？（いくつでも）

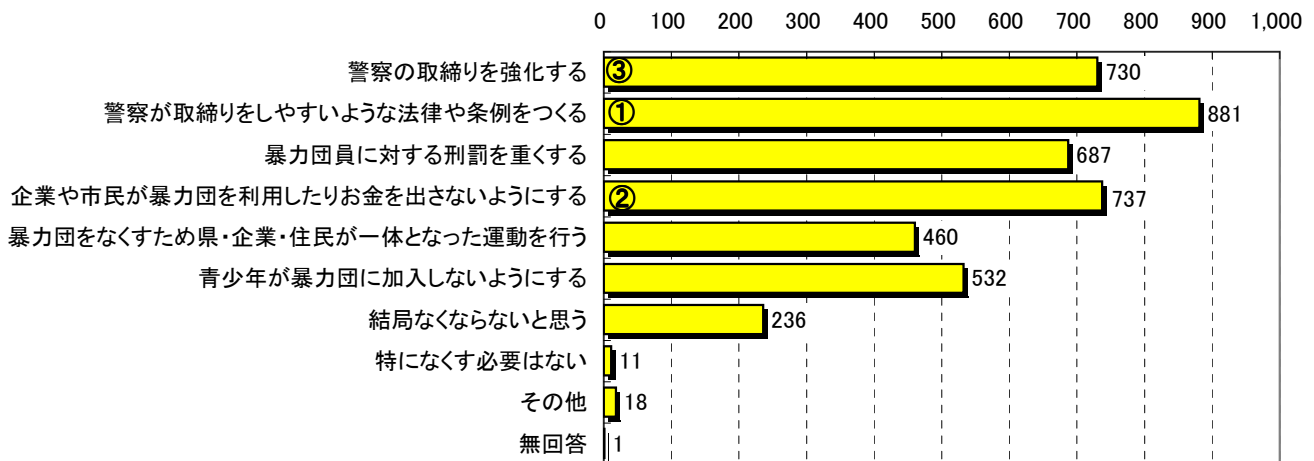


○ 問7 暴力団にお金を出す会社などのことをどう思いますか？（ひとつだけ）

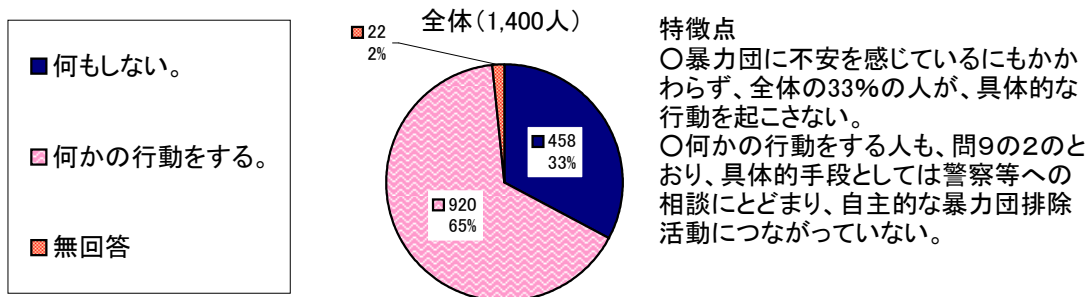


特徴点  
○全体の85%の人が暴力団に対する事業者の利益供与に否定的

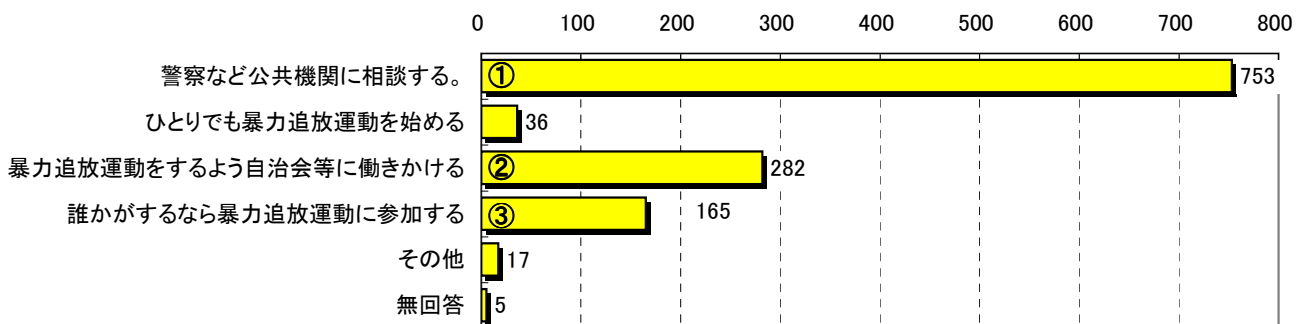
○ 問8 暴力団を社会からなくすために必要なことは何だと思えますか？（いくつでも）



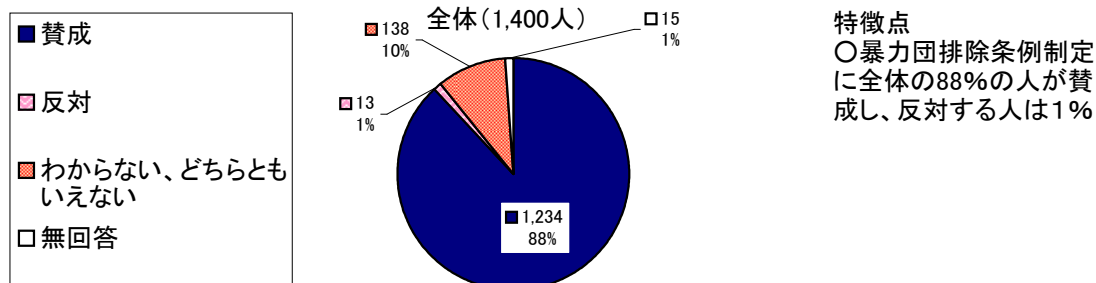
○ 問9 近所で暴力団事務所ができたたり、暴力団の事件が発生すれば、どうしますか？



○ 問9の2 「何かの行動をする」と答えた人（いくつでも）



○ 問10 暴力団を社会からなくすために条例をつくることをどう思いますか（ひとつだけ）



○ 総括

アンケートを実施した結果、県民の多くの方々が、暴力団の存在を否定するとともにその存在に不安を感じており、社会から暴力団を排除するためには、警察の取締りを強化するだけでなく、県民や事業者が暴力団を利用したりお金を出したりしないことが重要であると考えていることが分かりました。

こうした結果をもとに、社会全体で暴力団を排除することができるよう条例の内容を検討していくこととします。

御協力ありがとうございました。

## アンケート結果

質問		回答		人数	(%)
問1	あなたがお住まいの市町はどこですか？	1	東讃・小豆島地域(東かがわ市、さぬき市、木田郡、小豆郡)	242人	(17.3%)
		2	高松地域(高松市、香川郡)	478人	(34.1%)
		3	中讃地域(坂出市、丸亀市、善通寺市、綾歌郡、仲多度郡)	399人	(28.5%)
		4	西讃地域(観音寺市、三豊市)	272人	(19.4%)
		無回答		9人	(0.6%)
		合計		1,400人	
問2	あなたのお年は？	1	10歳代	8人	(0.6%)
		2	20歳代	191人	(13.6%)
		3	30歳代	302人	(21.6%)
		4	40歳代	241人	(17.2%)
		5	50歳代	320人	(22.9%)
		6	60歳代	290人	(20.7%)
		7	70歳以上	44人	(3.1%)
		無回答		4人	(0.3%)
		合計		1,400人	
問3	あなたの性別は？	1	男	709人	(50.6%)
		2	女	685人	(48.9%)
		無回答		6人	(0.4%)
		合計		1,400人	
問4	暴力団はどのような存在であると考えますか？(ひとつだけ)	1	決して許されない存在である。	750人	(53.6%)
		2	望ましくない存在である。	547人	(39.1%)
		3	必要悪の面もあり、許されないとは言いきれない。	72人	(5.1%)
		4	存在そのものは悪くはない。	19人	(1.4%)
		無回答		12人	(0.9%)
		合計		1,400人	
問5	あなたは暴力団の存在に不安を感じていますか？(ひとつだけ)	1	感じる。	688人	(49.1%)
		2	少し感じる。	492人	(35.1%)
		3	あまり感じない。	186人	(13.3%)
		4	感じない。	29人	(2.1%)
		無回答		5人	(0.4%)
		合計		1,400人	
問5の2	「感じる。」「少し感じる。」と答えられた方に聞きます。その理由は何ですか？(いくつでも)	1	銃などを使った犯罪があるから	723人	(38.1%)
		2	こわそうな人が出入りしたりする場所や暴力団事務所があるから	463人	(24.4%)
		3	実際に暴力団員から因縁をつけられたり、暴力団員から被害を受けたから	70人	(3.7%)
		4	被害にあいそうになったとき、警察が守ってくれるとは思わないから	281人	(14.8%)
		5	特に理由はないが、何となく不安だから	333人	(17.6%)
		無回答		26人	(1.4%)
		合計		1,896人	
問6	暴力団が社会に存在し続ける理由は何ですか？(いくつでも)	1	暴力団にお金を出す会社などがあるから	945人	(27.5%)
		2	暴力団を利用した方が都合がいいと考える人がいるから	853人	(24.8%)
		3	暴力団にあこがれたり、存在を許すような社会の雰囲気があるから	447人	(13.0%)
		4	暴力団事務所用の物件を貸すような人がいるから	302人	(8.8%)
		5	暴力団に加入をする人がいるから	490人	(14.3%)
		6	暴力団を辞めたくても、辞めにくいから	338人	(9.8%)
		7	その他	41人	(1.2%)
		無回答		17人	(0.5%)
		合計		3,433人	
問7	暴力団にお金を出す会社などのことをどう思いますか？(ひとつだけ)	1	決して許されない。	657人	(46.9%)
		2	出すべきではない。	531人	(37.9%)
		3	仕方がない場合もある。	102人	(7.3%)
		4	出すかどうかはその会社などが決めることである。	74人	(5.3%)
		無回答		36人	(2.6%)
		合計		1,400人	
問8	暴力団を社会からなくすために必要なことは何だと思えますか？(いくつでも)	1	警察の取締りを強化する。	730人	(17.0%)
		2	警察が取締りをしやすいような法律や条例をつくる。	881人	(20.5%)
		3	暴力団員に対する刑罰を重くする。	687人	(16.0%)
		4	企業や市民が暴力団を利用したり、お金を出さないようにする。	737人	(17.2%)
		5	暴力団をなくすため県、企業、住民が一体となった運動を行う。	460人	(10.7%)
		6	青少年が暴力団に加入しないようにする。	532人	(12.4%)
		7	結局なくならないと思う。	236人	(5.5%)
		8	特になくす必要はない。	11人	(0.3%)
		9	その他	18人	(0.4%)
		無回答		1人	(0.0%)
		合計		4,293人	
問9	近所で暴力団事務所ができた、暴力団の事件が発生すれば、どうしますか。(ひとつだけ)	1	何もしない。	458人	(32.7%)
		2	何かの行動をする。	920人	(65.7%)
		無回答		22人	(1.6%)
		合計		1,400人	
問9の2	「何かの行動をする。」と答えた人(いくつでも)	1	警察など公共機関に相談する。	753人	(59.9%)
		2	ひとりでも暴力追放運動を始める。	36人	(2.9%)
		3	暴力追放運動をするよう自治会等に働きかける。	282人	(22.4%)
		4	誰かがするなら暴力追放運動に参加する。	165人	(13.1%)
		5	その他	17人	(1.4%)
		無回答		5人	(0.4%)
		合計		1,258人	
問10	暴力団を社会からなくすために条例を作ることをどう思いますか？(ひとつだけ)	1	賛成	1234人	(88.1%)
		2	反対	13人	(0.9%)
		3	わからない、どちらともいえない	138人	(9.9%)
		無回答		15人	(1.1%)
		合計		1,400人	